

事務事業 No./名称	■サービス部門 防安-02総合防災事業 □支援部門						
主管課	総合防災課	関連課					
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	安全で快適な生活が送れるまち 災害に強い安心して暮らせるまちをめざします						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
事業の対象者数	177,204人	177,161人	176,669人				
運営資源状況	決算値(千円)	129,664	60,984	122,959			
	(国・県)	2,281	23,158	49,266			
	(負担金等)			208			
	(一般財源)	127,383	37,826	73,385			
	人員配置数	3.4	4.5	4.5			
	人件費(千円)	33,240	41,681	42,655			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	162,904	102,665	165,614			
	市民1人当りの経費(円)	919	580	937			
	対象者1人当りの経費(円)	919	580	937			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
防災行政用無線子局	○	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	93.8%	95.1%	99.3%		
◎目標を達成 ○目標に向かって前進							

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
防災運営事業	5,513千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	防災会議の開催、湘南七市四町防災事務連絡協議会への参加			
防災推進事業	732千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	防災訓練、防災講演会、井戸水水質検査の実施			
防災対策整備事業(経常経費)	1,701千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	広域避難場所看板等設置・修繕、屋外備蓄倉庫等防災拠点の整備			
防災対策整備事業(政策経費)	99,354千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	災害用非常食等購入、防災・安全情報提供システムの整備、災害時伝達体制の充実			
防災活動事業	22,364千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 △	⇒	□A □B ■C □D □E	
	事業の概要	自主防災組織の育成及び助成、防災行政用無線の点検・整備			

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	東日本大震災の発生により、防災体制の見直しが急務となった。
課題解決のための取組	それぞれの事業において課題を抽出、整理し、全庁的な対応を図っている。
未解決の課題	観光滞留者への対応、津波対策、要援護者対策。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
				事業別に短期、中期、長期に分類し、計画的な推進を図る。	↓ A 課長(代理) 総合防災課長 長崎 聡之

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
防災運営事業	855	鎌倉市防災会議委員報酬	120	80	■適切 □見直し余地あり
防災推進事業	856	防災講演会講師等謝礼 津波対策広域避難場所案内看板撤去業務委託	219 67	199 67	■適切 □見直し余地あり ■適切 □見直し余地あり
防災対策整備事業(経常経費)	857	広域避難場所標識等修繕	3,981	1,665	■適切 □見直し余地あり
防災対策整備事業(政策経費)	908	サバイバルフーズ・災害用毛布等災害対策用消耗品	34,420	33,198	■適切 □見直し余地あり
		災害救助用毛布リパック業務委託	18,480	18,110	■適切 □見直し余地あり
		防災行政用無線戸別受信機購入消耗品	3,360	3,318	■適切 □見直し余地あり
		防災行政用無線設置	19,331	19,110	■適切 □見直し余地あり
		防災・安全情報提供システム	1,323	1,323	■適切 □見直し余地あり
		全国瞬時警報システム(J-ALERT)機器賃借	7,850	7,850	■適切 □見直し余地あり
		移動系無線機器賃借	3,402	3,402	■適切 □見直し余地あり
		ミニ防災拠点屋外備蓄倉庫	4,000	3,622	■適切 □見直し余地あり
		第二中学校備蓄資機材	3,000	1,591	■適切 □見直し余地あり
		海拔マップ、海拔表示板作成業務委託等	3,044	3,044	■適切 □見直し余地あり
津波浸水予測図暫定版作成業務	498	498	■適切 □見直し余地あり		
土砂災害ハザードマップ作成業務委託	3,000	2,562	■適切 □見直し余地あり		
防災活動事業	1,025	防災行政用無線バッテリー取替等修繕	6,838	2,721	■適切 □見直し余地あり
		防災行政用無線保守点検	3,099	2,891	■適切 □見直し余地あり
		防災行政用無線電波利用料	1,287	1,212	■適切 □見直し余地あり
		自主防災活動育成費補助金	7,000	6,995	□適切 ■見直し余地あり
		自主防災組織連合会補助金	500	500	■適切 □見直し余地あり